

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

## 東部

### 工事現場の安全パトロール



東部農林事務所農地整備課では、4月12日（火）、18日（月）に工事現場の安全パトロールを実施しました。

水路補修や橋梁耐震の工事現場は転落などの危険があり、一般の方が誤って進入してしまうことを防止する必要があります。そのため、より高い安全意識と優れた管理体制が求められます。

本パトロールで巡回した工事現場では、掲示物や落下防止策など、適切な安全対策が施されていました。

東部農林事務所では、今後も、安全パトロール等により工事現場の安全対策の徹底に努めていきます。



東部農林事務所農地整備課 055-920-2175

### 静波地区の畑地かんがい施設でOJT研修を兼ねた水圧検査を実施

## 志榛

志太榛原農林事務所牧の原用水課では、4月25日（月）にOJT研修を兼ねた畑地かんがい施設の水圧検査を行いました。

農地中間管理機構関連農地整備事業「静波地区」では、区画整理事業に合わせて畑地かんがい施設を整備しました。

完成検査時期が異なる複数の工事に関係する施設は、財産引渡し前に十分にその機能を確認する必要があるため、財産引渡し先の牧之原畑地総合整備土地改良区、施工業者（パイプライン、揚水機場）とともに、水圧検査を行いました。

志太榛原農林事務所では、今後も運用時のトラブルを防ぐため、関係者立会いのもとで確認を行うとともに、OJT研修を通じて施設調査のノウハウを引き継いでいきます。



志太榛原農林事務所牧の原用水課 054-644-3407

## 中遠

## 国営三方原用水2期中央管理所現地研修会の開催



中遠農林事務所では、4月27日（水）に若手農業土木職員を主な対象とし、建築工事現場において現地研修会を開催しました。

三方原用水二期農業水利事業の一環で関東農政局が発注した中央管理所は建築面積507.83㎡、延べ床面積793.6㎡の木造2階建てで、主要構造材は地元天竜のFSC認証材を使用し、木材の製材加工、保管管理まで含め建物自体がFSCプロジェクト認証を受けています。

本工事は昨年度から着工していますが、ウッドショックによる木材価格の高騰や、FSC認証材以外の材が入手困難であるといった現状を把握しました。

中遠農林事務所農村整備課 0538-37-2290

## 中遠

## 茶園基盤整備の検討会を開催

4月8日（金）に掛川市五明地区で茶園基盤整備に係る検討会が実施され、地元準備委員会、地元茶生産者、掛川市、中遠農林事務所が出席しました。

五明地区では、昭和40年代後半から地域として基盤整備事業による茶園造成を推進してきた経緯があり、先駆的に効率的な茶生産を行ってきました。今回はその際に除外したエリアを中心に、18haで茶園を整備する計画を検討中です。

今後、地権者の意向確認を行い、整備計画エリアを決定するとともに、担い手の選定を進めていきます。中遠農林事務所では、今後も継続的に支援を行っていきます。

中遠農林事務所企画経営課 0538-37-2285



## 西部

### 農地地すべり防止区域巡視員委嘱状交付式を開催



4月13日（水）に浜松市引佐協働センター、4月15日（金）に静岡県北遠総合庁舎において、令和4年度の農地地すべり防止区域巡視員委嘱状交付式を行いました。

交付式に続いて、打合せ会を行い、引佐地区14名（うち新任の巡視員は1名）、天竜地区19名（うち新任の巡視員は6名）に1年間の巡視活動を依頼しました。

西部農林事務所では、災害の未然防止を通じて、地域農業の安全安心を支えています。



西部農林事務所用地管理課 053-458-7206  
農地整備課

## 西部

### 浜松市伊左地地区の事業調整検討会を開催

4月19日（火）に浜松市役所において、浜松市及び県農林事務所の基盤整備担当と農地集積担当、農業振興公社が出席し、浜松市西区伊左地地区の事業調整検討会を開催しました。

浜松市伊左地地区では、令和3年度から4年度にかけて県営農地耕作条件改善事業による区画整理等を実施しています。

事業調整検討会では、当該農地の借り入れを予定している法人の農地中間管理事業による農地集積を進めるためのスケジュールの確認を中心に打合せを行いました。

西部農林事務所では、今後も、農地バンク事業を推進する浜松市を支援していきます。



西部農林事務所生産振興課 053-458-7212